

第392号

2021年
11月25日

月1回25日発行

げんぱつ

原発住民運動情報

発行所 原発問題住民運動全国連絡センター
 発行人 持田繁義/1部300円 年間3,000円
 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
 MMビルII 402
 TEL 03-5215-0577 FAX 03-5215-0578
 郵便振替 00150-7-355202
 ホームページ http://genpatu.com/index.html
 メール=genpatu-c@bizimo.jp

COP26 気温上昇1.5度目標は明記 石炭火力は段階的削減

英北部グラスゴーで開かれた
 国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP26)は11月13日夜
 (現地時間)、石炭火力発電の段
 階的削減の加速や各国の温室効
 果ガス排出削減目標(NDC)
 の強化を呼びかけた成果文書を
 採択し、閉幕した。

文書は、温暖化対策の国際枠
 組み「パリ協定」を念頭に「世
 界の平均気温の上昇を産業革命
 前より1.5度に抑える努力を
 追求すると決意」と明記。各国
 の2030年までの排出削減目
 標に関し、「来年末までに必要

に応じて検証し、さらに強化す
 るよう要請する」とした。

先進国が途上国に約束した2
 0年までの資金支援、年10
 00万ドル(約11兆円)に関し、2
 5年までに着実に実行すると表
 明。25年までに19年比で資
 金を倍増させるよう要請してい
 る。

ただ、島しょ国はじめ途上国
 が求めていた、気候変動の「損
 失と被害」への資金支援の枠組
 み創設については合意できず、
 途上国から失望の声があがった。
 石炭火力発電に関しては「段
 階的な削減」のための努力を加
 速すると記述。最終稿の議長案
 では「段階的な廃止」となって
 いたが、石炭に依存する途上国
 や中国の支持を受けたインドが
 抵抗し、文書採択直前で文書が
 変更された。

採択された文書が「重要なステッ
 プを踏んだ」とする一方、「妥
 協」の産物だとして「深い矛盾
 を克服するのに十分な共同の政
 治的意思は見られなかった」と
 評した。

温室効果ガス排出削減量の取
 引のルールを定めた6条では、
 これまでの交渉が難航して合意
 できなかった。今回、かつての
 京都議定書に基づき排出削減を、
 パリ協定のもとでも活用できる
 ようにすべきだとするブラジル
 や中国の主張を一部受け入れる
 形で、合意に達した。

各国が合意に至るまで交渉は
 難航し、会期を1日延長した。
 開会直後の11月2日に開かれ
 た首脳級会合には130カ国以
 上のトップが集まり、貢献をア
 ピールした。インドが「70年
 ゼロ」を宣言。タイ、ベトナム
 は「50年ゼロ」を表明、先進
 国と同水準の目標を掲げた。

「1.5度目標」の実現には、
 脱炭素社会を目指し、再エネ、
 省エネや「地産地消」の確立な
 どが求められる。



●COP26の首脳会合
 が2日目を迎えた11月
 2日、日本が「化石賞」
 を受賞した。この賞は
 気候変動に取り組む世

界130カ国の1500を超え
 るNGOのネットワーク「CA
 Nインターナショナル」が温暖
 化対策に消極的だった国に与え
 る不名誉な賞である●受賞理由
 は、首脳級会合に登壇した岸田
 首相が、水素・アンモニアを利
 用した「火力発電のゼロ・エミッ
 ション化」の名の下に、石炭は
 じめとした火力発電の維持を表
 明したことであった●議長国・
 英国のジョンソン首相は「先進
 国は30年までに、途上国は4
 0年までに石炭火力の廃止」を
 訴えていた。岸田首相は「1・
 5度目標」にも言及せず、議長
 国の提案も事実上、無視した●
 日本は再生エネルギー資源に恵
 まれている、水力、地熱、潮力、
 太陽光、風力など実に多様。加
 えてノーベル賞・吉野彰さんの
 リチウムイオン電池次世代も展
 望される●日本は「再生可能エ
 ネルギー・蓄電・省エネルギー
 百選」社会を実現する力量を持つ
 ている。化石のままでいいのか。

- △第35回全国総会・交流集会▽
 ○日時 11月6日(日)午前10時～
 午後4時
 ○場所 東京労働会館・地下中会
 議室
 (東京都豊島区南大塚1-8-10)
- △東電・通産省・規制委交渉▽
 ○日時 11月7日(月)午前10時～
 午後4時
- △全国代表委員会▽
 ○日時 11月5日(土)午後一時～
 午後四時
- 場所 東京労働会館・中会議室
- 注：第34回全国総会・交流集会は、「
 流会扱い」となります。

- とうに破綻の核燃料サイクル 岸田首相それでも推進とは(二面)
- 米国の核先制不使用宣言 官房長官 反対の考え(三面)
- グリーンランド 極端な氷床融解が頻発(五面)